

ニューフェイスのご紹介



近江舞子しょうぶ苑 ボランティア新聞

アイリス



令和2年 2月号
LIST No. 276
ボランティア友の会

今年もはや2月となった。梅の開花の便りもちろはら耳にします。梅といえばメジロやウグイスのさえずる美しい声を想像する。小形ですばやく移動するので姿を見るのは絵や写真で、実物を見る機会は少ない。一方、水鳥はゆっくり観察することができます。オシドリを最初に見たのは小学生の頃、京都の動物園で、その後、京都の鴨川、最近では秋になるとびわ湖に飛来する渡り鳥の群の中に、その美しい姿を見ることが出来ます。



オシドリ



～ 2月の予定 ～

【 詩 吟 】

15日（土） 午後2時10分から、
地域交流室で鶯迪吟詠会（ロジュンギンエイカイ）による詩吟。

【傾聴ボランティア】

17日（月） 午前10時から
「ダンボの会」のメンバーが各町を訪問。

【 日本舞踊 】

21日（金） 午後2時20分から
デイルームで美松会の徳岡栄子さんの日本舞踊。



～1月のできごと～

フォークダンス

15日(水) 2時10分から3時まで、地域交流室およびデイルームで、芙蓉フォークダンスクラブのメンバー7人による今年最初のフォークダンスが披露された。曲目は「春よ来い」に始まり「楽器を鳴らす人」という早いステップの踊り、つづいて情熱的なタンゴの曲「ベサメムーチョ」、そして「瀬戸の花嫁」と「故郷」の2曲は、利用者のみなさんも合唱で参加した。



お琴演奏会

16日(木) 午後2時10分から菖蒲町で、大須賀栄子さんのお琴演奏会が開催された。1月にはめずらしい暖かい良い天気、梅の花が咲き始めた聞いた。「春の光」と云う曲の琴の音が、2月25日に開催される北野天満宮の梅花祭をほおうつさせる。その他童謡など数曲の演奏があり利用者のみなさんは大きな声で合唱する。このあとデイルームで再演された。



日本舞踊

20日(月) 午後2時10分 地域交流室、40分からデイルームで「美松会」の松若寿清雅子(徳岡栄子)さんによる新春の舞が披露された。最初にお目出度い「初春三番叟」の厳粛な舞、つづいて夫の岩戸にまつわる「大神楽」に、ヤートコセと伊勢参りを軽快に、そして、今年の大河ドラマ「麒麟がくる」にちなみ、鳥羽一郎が歌う「光秀の意地」の曲を勇壮に舞い終り、デイルームに移動し再演される。

